

試験日	令和3年3月19日
-----	-----------

受験番号	
------	--

一般貨物自動車運送事業の経営許可等の申請に係る法令試験問題

申請者(法人)名 _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

1. 事業者とあるのは、一般貨物自動車運送事業者（特別積合せ貨物運送に係るものを除く）を指します。
2. 設問の文中には、一部省略しているものもあります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）内に記入しなさい。

問1【貨物自動車運送事業法】（定義）

「貨物自動車運送事業」とは、一般貨物自動車運送事業、特定貨物自動車運送事業及び貨物軽自動車運送事業をいう。

()

問2【貨物自動車運送事業法】（欠格事由）

1年以上の懲役又は禁固の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から10年を経過しない者は国土交通大臣の許可を受けることができない。

()

問3【貨物自動車運送事業法】（安全管理規定等）

国土交通大臣は、安全統括管理者がその職務を怠った場合であって、当該安全統括管理者が引き続きその職務を行うことが輸送の安全の確保に著しく支障を及ぼすおそれがあると認めるときは、一般貨物自動車運送事業者に対し、当該安全統括管理者を解任すべきことを命ずることができる。

()

問4【貨物自動車運送事業法】(事故の報告)

事業者は、その事業用自動車が転覆し、火災を起こし、その他国土交通省令で定める重大な事故を引き起こしたときは、遅滞なく、事故の種類、原因その他国土交通省令で定める事項を国土交通大臣に届け出なければならない。

()

問5【貨物自動車運送事業法】(名義の利用等の禁止)

事業者は、その名義を他人に一般貨物自動車運送事業のため利用させてはならない。ただし、やむを得ない事由がある場合は、特定貨物自動車運送事業のため利用させることができる。

()

問6【貨物自動車運送事業法施行規則】(届出)

事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合、当該事業を許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

()

問7【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(過労運転の防止)

貨物自動車運送事業者は、休憩又は睡眠のための時間及び勤務が終了した後の休息のための時間が十分に確保されるように、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、運転者の勤務時間及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。

()

問 8 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（従業員に対する指導及び監督）

事業者は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならないことになっています。

対象となる運転者として正しいものには○を、そうでないものに×を記入しなさい。

- ア. 運転者として新たに雇い入れた者 ()
- イ. 事務員として新たに雇い入れた者 ()
- ウ. 高齢者（65才以上の者をいう。） ()

問 9 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理規程）

運行管理者は、乗務員の職務及び権限、統括運行管理者を選任しなければならない営業所にあつてはその職務及び権限並びに事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務の処理基準に関する規程を定めなければならない。

()

問 10 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者が、その使用する自動車について、事故があつたときは、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければなりません。該当する事故について、正しいものには○を、誤っているものには×を () に記入しなさい。

- ア. 荷物がき損・破損したもの ()
- イ. 二人の死者を生じたもの ()

問 1 1 【道路運送車両法】（定期点検整備）

一般貨物自動車運送事業の用に供する自動車は12ヶ月ごとに、国土交通省令で定める技術上の基準により自動車を点検しなければならない。

()

問 1 2 【道路交通法】（使用者に対する通知）

車両等の運転者がこの法律若しくはこの法律に基づく命令の規定又はこの法律の規定に基づく処分に違反した場合において、当該違反が当該違反に係る車両等の使用者の業務に関してなされたものであると認めるときは、公安委員会は、内閣府令で定めるところにより、当該事業者及び当該事業を監督する行政庁に対し、当該違反の内容を通知するものとする。

()

問 1 3 【自動車運転者の労働時間等の改善のための基準】（目的等）

この基準は、自動車運転者の労働時間等の改善のための基準を定めることにより、事業者の健全な発達を図ることを目的とする。

労働関係の当事者は、この基準を理由として自動車運転者の労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上に努めなければならない。

()

問14【自動車運転者の労働時間等の改善のための基準】

(貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等)

次のア～オについて、貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間、休息期間及び運転時間として定められているもののうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()に記入しなさい。

ア. 運転時間は、2日を平均し1日当たり9時間、2週間を平均し1週間当たり48時間を超えないものとする。

()

イ. 1日についての拘束時間は、8時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても最大拘束時間は、13時間とすること。

()

ウ. 連続運転時間は、4時間を超えないものとする。

()

エ. 労使協定を締結しない場合の拘束時間は、1箇月について320時間を超えないものとする。

()

オ. 勤務終了後、継続8時間以上の休息期間を与えること。

()

Ⅱ. 次の問題について、該当するものを選び（ ）内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】（目的）

貨物自動車運送事業法の目的として誤っている事項はどれか。次のア～ウの中から1つ選び、（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 貨物自動車運送事業の過大な競争の防止すること
- イ. 自動車運送事業の運営を適正かつ合理的なものにすること
- ウ. 輸送の安全の確保と公共の福祉の増進に資すること

()

問2 【貨物自動車運送事業法】（事業計画）

【貨物自動車運送事業法施行規則】（事業計画の変更の届出）

事業者は、事業計画の変更をしようとするときは、貨物自動車運送事業法施行規則で定める届出事項を除き認可が必要となります。次の中で認可事項に該当するものはどれか。次のア～オの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 主たる事務所の位置の変更
- イ. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名の変更
- ウ. 営業所の名称の変更
- エ. 休憩睡眠施設の位置の変更
- オ. 主たる事務所の名称の変更

()

問3【貨物自動車運送事業法】（運行管理者資格者証）

国土交通大臣が運行管理者資格者証を交付することができる者はどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事業者等の営業所の管理に関し5年以上の実務の経験を有する者
 - イ. 事業者等の自動車運転者の運転の業務に関し5年以上の実務の経験を有し、国土交通大臣が定める講習を5回以上受講した者
 - ウ. 運行管理者試験に合格した者
- （ ）

問4【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（過労運転の防止）

事業者は、事業計画に従い業務を行うに必要な員数の運転者を常時選任しておかなければならないが、次のうち運転者として選任できないものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 労働者派遣事業者から派遣された者
 - イ. 日々雇い入れられる者
 - ウ. 6か月間の期間を定めて使用される者
 - エ. 自社の運転者からの紹介によって採用した者
- （ ）

問5【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（事故の記録）

事業用自動車に係る事故が発生した場合に作成する事故の記録について、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める記録すべき事項で正しいものはどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事故発生当時の天候
 - イ. 主な積載物
 - ウ. 再発防止対策
 - エ. 荷主名
- （ ）

問6【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（乗務員）

事業者の乗務員は、事業用自動車の乗務について、遵守しなければならない事項が定められています。次のア～ウの中から誤っているものを1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア．事業用自動車の故障等により踏切内で運行不能となったときは、速やかに列車に対し適切な防護措置をとること。
- イ．過積載をした事業用自動車に乗務すること。
- ウ．事業用自動車に貨物を積載するときは、偏荷重が生じないように積載すること。
- エ．酒気を帯びて乗務しないこと。

（ ）

問7【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

事業者が運賃及び料金の設定又は変更をしたときは届出書を提出しなければならないが、届出する時期として定められているものはどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア．設定又は変更を実施する日まで
- イ．設定又は変更後、遅滞なく
- ウ．設定又は変更後、十五日以内
- エ．設定又は変更後、三十日以内

（ ）

問8【道路交通法】(停車及び駐車を禁止する場所)

道路標識等により停車及び駐車が禁止されている道路の部分及び停車または駐車をしてはならない場所として正しいものはどれか。次のア～エの中から2つ選び()内にその記号を記入しなさい。

- ア. 交差点の側端又は道路のまがりかどからから5メートル以内の部分
 - イ. 横断歩道の前後の側端からそれぞれ前後に10メートル以内の部分
 - ウ. 乗合自動車の停留所を表示する標示柱が設けられている位置から15メートル以内の部分(当該停留所に係る運行系統に属する乗合自動車の運行時間中に限る)
 - エ. 踏切の前後の側端からそれぞれ前後に10メートル以内の部分
- () ()

試験日	令和3年3月19日
-----	-----------

受験番号	
------	--

一般貨物自動車運送事業の経営許可等の申請に係る法令試験問題

申請者(法人)名 _____

受験者の氏名 _____

(注意事項)

1. 事業者とあるのは、一般貨物自動車運送事業者（特別積合せ貨物運送に係るものを除く）を指します。
2. 設問の文中には、一部省略しているものもあります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）内に記入しなさい。

問1【貨物自動車運送事業法】（定義）

「貨物自動車運送事業」とは、一般貨物自動車運送事業、特定貨物自動車運送事業及び貨物軽自動車運送事業をいう。

(○)

問2【貨物自動車運送事業法】（欠格事由）

1年以上の懲役又は禁固の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から10年を経過しない者は国土交通大臣の許可を受けることができない。

(×)

問3【貨物自動車運送事業法】（安全管理規定等）

国土交通大臣は、安全統括管理者がその職務を怠った場合であって、当該安全統括管理者が引き続きその職務を行うことが輸送の安全の確保に著しく支障を及ぼすおそれがあると認めるときは、一般貨物自動車運送事業者に対し、当該安全統括管理者を解任すべきことを命ずることができる。

(○)

問4【貨物自動車運送事業法】(事故の報告)

事業者は、その事業用自動車が転覆し、火災を起こし、その他国土交通省令で定める重大な事故を引き起こしたときは、遅滞なく、事故の種類、原因その他国土交通省令で定める事項を国土交通大臣に届け出なければならない。

(○)

問5【貨物自動車運送事業法】(名義の利用等の禁止)

事業者は、その名義を他人に一般貨物自動車運送事業のため利用させてはならない。ただし、やむを得ない事由がある場合は、特定貨物自動車運送事業のため利用させることができる。

(×)

問6【貨物自動車運送事業法施行規則】(届出)

事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合、当該事業を許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

(○)

問7【貨物自動車運送事業輸送安全規則】(過労運転の防止)

貨物自動車運送事業者は、休憩又は睡眠のための時間及び勤務が終了した後の休息のための時間が十分に確保されるように、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、運転者の勤務時間及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。

(○)

問 8 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（従業員に対する指導及び監督）

事業者は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならないことになっています。

対象となる運転者として正しいものには○を、そうでないものに×を記入しなさい。

- ア. 運転者として新たに雇い入れた者 (○)
- イ. 事務員として新たに雇い入れた者 (×)
- ウ. 高齢者（65才以上の者をいう。） (○)

問 9 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理規程）

運行管理者は、乗務員の職務及び権限、統括運行管理者を選任しなければならない営業所にあつてはその職務及び権限並びに事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務の処理基準に関する規程を定めなければならない。

(×)

問 10 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者が、その使用する自動車について、事故があつたときは、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければなりません。該当する事故について、正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）に記入しなさい。

- ア. 荷物がき損・破損したもの (×)
- イ. 二人の死者を生じたもの (○)

問 1 1 【道路運送車両法】（定期点検整備）

一般貨物自動車運送事業の用に供する自動車は12ヶ月ごとに、国土交通省令で定める技術上の基準により自動車を点検しなければならない。

（ × ）

問 1 2 【道路交通法】（使用者に対する通知）

車両等の運転者がこの法律若しくはこの法律に基づく命令の規定又はこの法律の規定に基づく処分に違反した場合において、当該違反が当該違反に係る車両等の使用者の業務に関してなされたものであると認めるときは、公安委員会は、内閣府令で定めるところにより、当該事業者及び当該事業を監督する行政庁に対し、当該違反の内容を通知するものとする。

（ ○ ）

問 1 3 【自動車運転者の労働時間等の改善のための基準】（目的等）

この基準は、自動車運転者の労働時間等の改善のための基準を定めることにより、事業者の健全な発達を図ることを目的とする。

労働関係の当事者は、この基準を理由として自動車運転者の労働条件を低下させてはならないことはもとより、その向上に努めなければならない。

（ × ）

問14【自動車運転者の労働時間等の改善のための基準】

(貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等)

次のア～オについて、貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間、休息期間及び運転時間として定められているもののうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()に記入しなさい。

ア. 運転時間は、2日を平均し1日当たり9時間、2週間を平均し1週間当たり48時間を超えないものとする。

(×)

イ. 1日についての拘束時間は、8時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても最大拘束時間は、13時間とすること。

(×)

ウ. 連続運転時間は、4時間を超えないものとする。

(○)

エ. 労使協定を締結しない場合の拘束時間は、1箇月について320時間を超えないものとする。

(×)

オ. 勤務終了後、継続8時間以上の休息期間を与えること。

(○)

Ⅱ. 次の問題について、該当するものを選び（ ）内に記入しなさい。

問1 【貨物自動車運送事業法】（目的）

貨物自動車運送事業法の目的として誤っている事項はどれか。次のア～ウの中から1つ選び、（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 貨物自動車運送事業の過大な競争の防止すること
- イ. 自動車運送事業の運営を適正かつ合理的なものにすること
- ウ. 輸送の安全の確保と公共の福祉の増進に資すること

（ ア ）

問2 【貨物自動車運送事業法】（事業計画）

【貨物自動車運送事業法施行規則】（事業計画の変更の届出）

事業者は、事業計画の変更をしようとするときは、貨物自動車運送事業法施行規則で定める届出事項を除き認可が必要となります。次の中で認可事項に該当するものはどれか。次のア～オの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 主たる事務所の位置の変更
- イ. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名の変更
- ウ. 営業所の名称の変更
- エ. 休憩睡眠施設の位置の変更
- オ. 主たる事務所の名称の変更

（ エ ）

問3【貨物自動車運送事業法】（運行管理者資格者証）

国土交通大臣が運行管理者資格者証を交付することができる者はどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事業者等の営業所の管理に関し5年以上の実務の経験を有する者
 - イ. 事業者等の自動車運転者の運転の業務に関し5年以上の実務の経験を有し、国土交通大臣が定める講習を5回以上受講した者
 - ウ. 運行管理者試験に合格した者
- （ ウ ）

問4【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（過労運転の防止）

事業者は、事業計画に従い業務を行うに必要な員数の運転者を常時選任しておかなければならないが、次のうち運転者として選任できないものはどれか。次のア～エの中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 労働者派遣事業者から派遣された者
 - イ. 日々雇い入れられる者
 - ウ. 6か月間の期間を定めて使用される者
 - エ. 自社の運転者からの紹介によって採用した者
- （ イ ）

問5【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（事故の記録）

事業用自動車に係る事故が発生した場合に作成する事故の記録について、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定める記録すべき事項で正しいものはどれか。次の中から1つ選び（ ）内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事故発生当時の天候
 - イ. 主な積載物
 - ウ. 再発防止対策
 - エ. 荷主名
- （ ウ ）

問6【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（乗務員）

事業者の乗務員は、事業用自動車の乗務について、遵守しなければならない事項が定められています。次のア～ウの中から誤っているものを1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

- ア. 事業用自動車の故障等により踏切内で運行不能となったときは、速やかに列車に対し適切な防護措置をとること。
- イ. 過積載をした事業用自動車に乗務すること。
- ウ. 事業用自動車に貨物を積載するときは、偏荷重が生じないように積載すること。
- エ. 酒気を帯びて乗務しないこと。

(イ)

問7【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

事業者が運賃及び料金の設定又は変更をしたときは届出書を提出しなければならないが、届出する時期として定められているものはどれか。次の中から1つ選び()内にその記号を記入しなさい。

- ア. 設定又は変更を実施する日まで
- イ. 設定又は変更後、遅滞なく
- ウ. 設定又は変更後、十五日以内
- エ. 設定又は変更後、三十日以内

(エ)

問8【道路交通法】(停車及び駐車を禁止する場所)

道路標識等により停車及び駐車が禁止されている道路の部分及び停車または駐車をしてはならない場所として正しいものはどれか。次のア～エの中から2つ選び()内にその記号を記入しなさい。

- ア. 交差点の側端又は道路のまがりかどからから5メートル以内の部分
- イ. 横断歩道の前後の側端からそれぞれ前後に10メートル以内の部分
- ウ. 乗合自動車の停留所を表示する標示柱が設けられている位置から15メートル以内の部分(当該停留所に係る運行系統に属する乗合自動車の運行時間中に限る)
- エ. 踏切の前後の側端からそれぞれ前後に10メートル以内の部分

(ア)(エ)

北陸信越運輸局

(注)受験者数には「欠席者」を含む。

試験日	初回						再試験						合計																	
	受験者数	内訳		合格者数	不合格者数	合格率	受験者数	内訳		合格者数	不合格者数	合格率	受験者数	内訳		合格者数	不合格者数	合格率												
		新規	譲渡等					新規	譲渡等					新規	譲渡等				新規	譲渡等										
R3.3.19	8	8	0	7	7	0	1	1	0	87.5%	1	1	0	1	1	0	0	0	0	100.0%	9	9	0	8	8	0	1	1	0	88.9%